

茂原市制施行70周年記念誌

きせき



市制70周年記念誌の発刊に際して

茂原市は本年、市制施行70周年という記念すべき節目の年を迎えました。

本市は昭和27年4月に県内10番目の市として市制の産声をあげ、昭和47年の本納町との合併を経て、現在では、人口8万7千人余、面積99.92平方キロメートルを有する、「長生・山武・夷隅地域の中核的な都市」として発展を続けてまいりました。これもひとえに、郷土の発展に多大なるご尽力をいただきました。先人の方々をはじめ、市民の皆さま方、市議会の皆さま方、そして歴代市長の並々ならぬご努力のたまものと、心より感謝と敬意を表する次第でございます。



茂原市長 田中豊彦

さて、わが国の経済情勢は、エネルギー資源をはじめ、原材料費の高騰などにより物価高の状態が続いております。今後もしばらくは厳しい状況が継続してしまうことが予想され、先行きの不透明感が強くなっております。本市におきましても、新型コロナウイルス感染症への対応や、近年頻発している大規模災害への備えに加え、扶助費の増加や老朽化が進むインフラ施設の更新など、それぞれが直面する課題に、迅速かつ確かな対応が求められております。

このような中、令和3年3月に策定しました新しい総合計画では「誰もが安全安心に暮らせるまちづくり」、「明日を担う人を育む未来に向けたまちづくり」、「一人ひとりの地域参加で拓く協働のまちづくり」、「地域資源を活かしたにぎわいあるまちづくり」という四つの基本方向を示し、各種事業の展開を図っているところであります。

今後も、本市が目指すべき将来都市像、『未来へつながる「交流拠点都市」もばら』の実現に向け、さまざまな施策を推進してまいります。

そして、未来を担う子どもたちに、明るく豊かな茂原市を引き継いでいくため、市民の皆さまをはじめとして、本市に関わりのある企業や団体などと力を合わせ、持続可能なまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。さらに、市民の皆さまが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる、新たな茂原市の歴史を築いてまいりたいと考えておりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この記念誌は「郷土茂原」の誕生から現在までの70年間の歩みを紹介するものであり、多くの市民の方々に本市の輝かしい歴史に触れていただければ幸いに存じます。

茂原市プロフィール

本市は千葉県のほぼ中央、都心から約60km圏内に位置し、人口は約8万7千人。温暖で四季折々の自然と天然資源に恵まれ暮らしやすく、農業・商業・工業のバランスがとれたまちです。

市章



茂原市の頭文字「も」を図案化したもの。力強い円の交錯は、人の和、産業の和、自然の和を意味し、茂原市の力強い円満な姿を表現しています。

人口と世帯数

(令和4年11月1日現在)

総人口 87,413人
男性 43,240人
女性 44,173人
世帯数 41,581世帯

位置・面積

東経 140度15分～140度23分
北緯 35度22分～35度30分
東西 11.7km
南北 13.1km
面積 99.92km²

茂原市市民憲章 昭和52年4月1日制定

わたくしたち茂原市民は緑ゆたかな伝統のある郷土を愛し「均衡と調和のとれた明るく豊かな都市」をめざし力をあわせてこの憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

わたくしたちは

1. 清潔で文化的な明るいまちにします。
1. 老人を敬い子どもの幸せを守る温かいまちにします。
1. スポーツを楽しみ健康で活気のあるまちにします。
1. 仕事に励み創意と努力をもつて豊かなまちにします。
1. きまりを守り住みよいまちにします。

平和都市宣言 平成2年12月25日宣言

わたくしたち茂原市民は、緑豊かな伝統ある郷土を愛し、均衡と調和のとれた明るい豊かな都市実現のため、懸命な努力を続けているところである。

しかし、郷土茂原の限りない繁栄は、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望むことができない。わたくしたち茂原市民は、我が国の国是である非核三原則を遵守し、世界の人々と共にかけがえのない地球の恒久平和の達成に向けて、一人ひとりがたゆまぬ努力をすることを決意する。よってここに茂原市を平和都市とすることを宣言する。

茂原市マスコットキャラクター モバリん



モバリんは、平成23年7月に茂原七夕まつりマスコットキャラクターとして誕生しました。

その後、平成24年11月に市制施行60周年を記念し、茂原市のマスコットキャラクターとなりました。七夕まつりをはじめ茂原市を訪れる人々を元気にし、茂原市の魅力を全国に発信しています。また、茂原市からのお知らせや各種イベント等のPR活動を行います。

市民の日 4月1日

(平成14年5月25日制定)

ふるさと「もばら」を愛し、ふるさと「もばら」に誇りを持ち、ふるさと「もばら」を豊かに育てていくため、ふるさとの歴史や風土、そしてふるさとの現在や未来について市民がともに考える日として、4月1日を「茂原市市民の日」と決めました。



市の花 コスモス

(平成9年10月20日指定)

市制施行45周年記念事業の一環として、市民の方々から公募し、決定されました。秋の澄み切った青空に映える姿は、優美で清潔感にあふれ、多くの市民から親しまれています。



市の木 つつじ

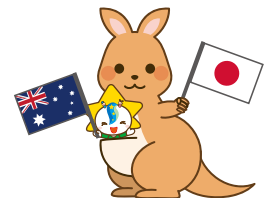
(昭和45年11月10日指定)

茂原公園は別名「つつじ公園」と呼ばれ、ふるさと茂原のシンボルになっています。「市の木」選定に当たり、市民の方々から公募したところ最も多くの票を集めました。



姉妹都市 ～提携20周年～

オーストラリア ソルズベリー市



茂原市は、平成14年市制施行50周年の節目の年に、オーストラリアのソルズベリー市と姉妹都市提携し、令和4年で20周年を迎えました。

ソルズベリー市と茂原市は、赤道を挟んで緯度・経度が同じことや産業構造、人口規模など多くの共通点があります。市長訪問団や学生同士の相互訪問などを通じて理解・友好を深めています。(特集記事P4～5)



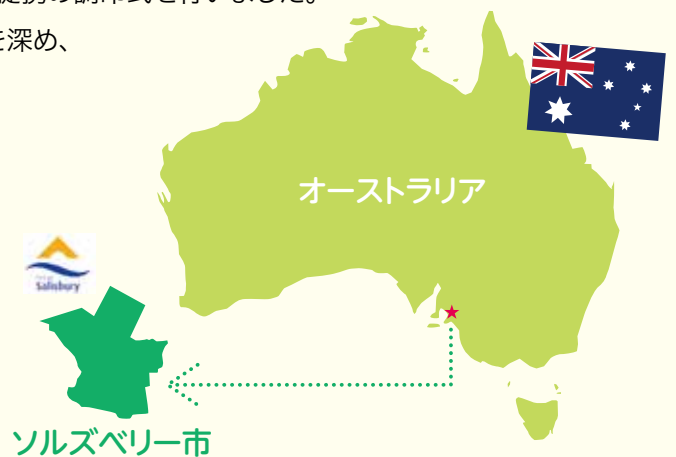
オーストラリアのソルズベリー市と茂原市は、平成14年茂原市制施行50周年の記念すべき年に、当時のソルズベリー市長ご夫妻をはじめとする代表団を本市にお迎えし、姉妹都市提携の調印式を行いました。

これまで、文化、教育、スポーツ、行政交流などを通じて友好を深め、令和4年で姉妹都市提携20周年を迎えました。

Information インフォメーション

ソルズベリー市は、南オーストラリア州で4番目に大きな経済規模を持つ都市です。GRP(域内総生産)は65.9億ドル、人口は145,000人で、現在も増加傾向にあり、何世代にもわたって、仕事、教育、より良いライフスタイルを求めて多くの人々が遠くから移り住んできています。また、ソルズベリー市には州経済において重要な役割を果たしている多くの主要産業があります。

- 位置** 南オーストラリア州の州都アデレード市中心から北に25km
- 面積** 158km²
- 人口** 約145,000人
- 平均気温** 夏:28~30℃ 冬:15~17℃
- 主な産業** 防衛、宇宙、食品生産、先進製造、医療産業製造、物流
- 時差** 茂原市+30分(10月下旬から3月下旬のサマータイムは+1時間30分)



どうしてソルズベリー市が姉妹都市に選ばれたの?



1. 赤道を挟んで反対側
2. 人口規模が共に10万人程度(提携当時)
3. 平地が多く、海に近接
4. 産業構造が似ている
5. 大都市に近接

市内のみどころ



茂原公園

平成16年10月、姉妹都市友好を記念して、モーションレイクス地区に建設されました。ソルズベリー市の広い空をイメージした「空を映す公園(Garden of Shifting Skies)」、茂原市をイメージした「田畑の庭園(Garden of Fields)」、
「花の庭園(Garden of Blossoms)」、その他広場やバレーボールコートなどがあります。毎年10月には、日本をテーマにしたイベント「Matsuri on Mobarar」が開催されます。そこでは様々な日本文化が紹介され、多くの人でにぎわいます。



ソルズベリー・コミュニティ・ハブでのイベントの様子

ソルズベリー・コミュニティ・ハブはソルズベリー市中心地の活性化の中核を担う刺激的な場所です。



マングローブ・トレイル

汽水域の森の中、マングローブと海辺の植物が植生する潮汐湿地を通り、バーカー海峡を臨む景勝地に続く歩道です。

これまでの交流



両市の友好親善および相互理解を深めるため、市長訪問団を結成し、4年に1回お互いの市を訪問しています。また、ソルズベリー市の生徒の受入、茂原市からソルズベリー市への中学生派遣などの教育交流も盛んです。

茂原市での行政交流



七夕まつりで商店街をパレード。(H22)



茂原市役所にて市長表敬訪問。(H26)



花すし会の皆さんと太巻きづくり体験。(H30)

ソルズベリー市での行政交流



Matsuri on Mobararにて相撲体験。(H24)



「レストランMobarar」にて夕食。カンガルー料理、ワニ料理等オーストラリアの伝統料理と、刺身や焼き鳥等の日本食がメニューに並びます。(H28)

教育交流



日本画家で本納絵馬五代目の矢部宏さんに教わり、本納絵馬の制作体験。(R1ティンデルクリスチャンスクール受入)



茂原小学校の書道の授業に参加。「平和」の字を練習しました。(H29エンデバーカレッジ受入)



茂原市の中学生をソルズベリー市に派遣。現地の学校で授業に参加しました。(H24茂原市中学生等海外派遣事業)

茂原市70年のあゆみ

1952-1964

1952
昭和27年

- ・茂原町・東郷村・豊田村・二宮本郷村・五郷村・鶴枝村が合併し、茂原市となる
- ・市章制定
- ・初代市長に松本紋四郎氏当選
- ・茂原市教育委員会発足
- ・房総東線(外房線)の天然ガス車が廃止され、ディーゼルカーとなる
- ・本納保育所開設
- ・茂原市消防団発足

1953
昭和28年

- ・本納町と新治村が合併し、新たに本納町となる
- ・県立茂原農業高等学校が野巻戸から上林に移る
- ・日立製作所電子管部門の新工場を誘致
- ・鶴枝小学校改築
- ・市庁舎増築
- ・県道茂原―一宮線と県道茂原―東金線が、国道128号線となる

1954
昭和29年

- ・茂原市常備消防署設置
- ・旧茂原農業高等学校校舎を利用し、公民館を設置、公民館内に図書館を置く
- ・茂原市警察署廃止

1955
昭和30年

- ・薫風小学校を廃し、茂原小学校の学区の一部を加えて西小学校設置
- ・豊田・二宮両中学校を廃し、富士見中学校設置
- ・長南町の一部(墨田)を合併
- ・二宮地区有線放送開始
- ・第1回茂原七夕まつりを開催
- ・新茂原駅開業
- ・国勢調査実施 人口34,189人

1956
昭和31年

- ・本納町と豊岡村が合併し、新たに本納町となる
- ・松本紋四郎氏 市長に再選
- ・市議会議員の選挙区を大選挙区制とする
- ・豊田・東郷・鶴枝地区有線放送開始

1957
昭和32年

- ・東郷保育所開設
- ・小学校で完全給食が開始
- ・茂原・五郷地区有線放送開始
- ・市役所の出張所を廃止
- ・焼失した茂原中学校校舎が復旧
- ・同和ジブサムボード株式会社を誘致
- ・東洋高圧千葉工業所が開所式を実施



昭和27年の市制施行祝賀会風景



榎町備前屋あたりの高所から展望した、昭和27年当時の西部の町並み



第1回茂原市議会議員
長生教育会館の玄関前での記念撮影



昭和27-28年頃の麦の刈り入れ風景
(現在の中島の地区より南中学校の方向)



出初式後に行われる放水試験
昭和30年頃の本納消防団

1958
昭和33年

- ・市営野球場の建設開始
- ・大芝にじん芥^{かい}・し尿処理場を建設
- ・日進橋の架け替え工事を実施
- ・台風21・22号による被害甚大、被災者数約15,000人

1959
昭和34年

- ・大芝のじん芥焼却場・し尿処理場が事業を開始
- ・市立図書館設置
- ・関東天然ガス株を誘致

1960
昭和35年

- ・五郷・鶴枝両中学校を廃し、南中学校を設置
- ・松本紋四郎氏 市長に3選
- ・西小学校に市内で初めて特殊学級を設置
- ・老人クラブ発足
- ・千葉銀行前に市内で初めて交通信号機が設置される
- ・第2室戸台風襲来 被災者約10,000人
- ・茂原中学校増築
- ・国勢調査実施 人口39,378人

1961
昭和36年

- ・東郷中学校を廃し、東中学校を設置
- ・市史編さん委員会設置
- ・心配ごと相談所開設
- ・各地区の有線放送を統合

1962
昭和37年

- ・豊田保育所開設
- ・市営火葬場建設
- ・萩原団地の造成が始まる
- ・オリエンタル化成・小知和食品・コスガを誘致

1963
昭和38年

- ・県立茂原工業高等学校が東郷に設置される
- ・新市庁舎落成
- ・両総用水通水開始

1964
昭和39年

- ・永興寺釈迦如来像が、県の文化財に指定
- ・鶴枝保育所開設
- ・松本紋四郎氏 市長に4選
- ・青年館の建設が始まる
- ・県の出先機関長生支庁が発足
- ・五郷小学校改築



昭和31年、第2回茂原七夕まつりの鍋屋あたりの飾り付けの様子



昭和32年頃の東洋高圧工業株式会社千葉工業所建設風景(茂原海軍航空隊の旧飛行場跡)



昭和37年頃の駅前通り



昭和38年、新築まもない市役所庁舎

茂原市70年のあゆみ

1965-1974

1965
昭和40年

- ・茂原小学校の学区を割いて萩原小学校を設置
- ・酒盛塚の松が天然記念物に指定
- ・茂原市外七か町村し尿処理組合を設置
- ・本納簡易水道給水開始
- ・明治商業(株)を誘致
- ・県営ほ場整備事業が始まる
- ・二宮小学校改築
- ・国勢調査実施 人口42,486人

1966
昭和41年

- ・長生伝染病舎組合設立
- ・二宮保育所開設
- ・中の島団地の造成が始まる
- ・千代田排水区の公共下水道事業が始まる
- ・茂原市史発刊
- ・長生郡市し尿処理組合、長生村藪塚に、し尿処理場を建設
- ・南総米菓協同組合を誘致



昭和40年に天然記念物に指定された酒盛塚の松

1967
昭和42年

- ・中央公民館を建設
- ・勤労青少年ホームを開設
- ・茂原商工会館が建設される
- ・茂原市水道第2浄水場が完成
- ・八丁寺・観音前住宅の建設が始まる
- ・農村集団電話開通
- ・第一次農業構造改善事業実施
- ・妙中鉱業(株)・東洋メラミン(有)を誘致
- ・茂原小学校改築
- ・茂原市開発協会設置
- ・有線放送廃止
(日本納町は昭和59年まで存続)

1968
昭和43年

- ・吉野正一氏 茂原市長に当選
- ・市民会館開設
- ・東郷小学校・茂原中学校改築
- ・六田台団地の造成が始まる
- ・下井戸土地区画整理事業が始まる
- ・長柄町全域を茂原市水道区域とする協定成立
- ・(株)東成社・双葉電子工業(株)を誘致

1969
昭和44年

- ・茂原市外七か町村し尿処理組合を、長生郡市衛生組合と改称
- ・長生郡・茂原市、自治省から広域市町村圏の指定を受け、長生郡市広域市町村圏協議会設置
- ・九十九里地域水道企業団発足
- ・下水道終末処理場建設に着手(44年-47年)
- ・市営テニスコートで、全国高校軟式庭球選手権大会が開催



昭和30年代から40年代にかけて開かれた、のみの市の様子



昭和43年に開設された市民会館



昭和46年5月に完成した消防本部・消防署庁舎

1970
昭和45年

- ・茂原小学校の学区の一部を割いて、中の島小学校設置
- ・市の木に「つつじ」を指定
- ・集中豪雨により被害甚大
- ・国勢調査実施 人口48,495人

1971
昭和46年

- ・長生郡市広域市町村圏組合設置
- ・五郷保育所開設
- ・消防本部・消防署庁舎完成
- ・松本紋四郎氏 名誉市民におされる
- ・茂原市福祉協議会設置
- ・緑町団地の造成が始まる(46年-49年)
- ・真名団地の造成が始まる(46年-50年)

1972
昭和47年

- ・吉野正一氏 市長に再選
- ・茂原市と本納町が合併する
- ・本納小学校・豊岡小学校改築
- ・公共下水道千代田排水区供用開始
- ・公共下水道本町排水区着工
- ・老人いこいの家設置
- ・学校給食センター完成
- ・県道茂原-木更津線が国道409号線となる
- ・西町-長尾間の茂原バイパス着工
- ・市制施行20周年行事を開催
- ・八幡原団地造成
- ・長生郡市消防団合併協議会設置
- ・国鉄外房線が電化され、特急電車・快速電車の運行が始まる
- ・自転車・歩行者専用道路の建設が始まる

1973
昭和48年

- ・萩原交通公園設置
- ・八千代に市立図書館建設
- ・本納公民館設置
- ・新治保育所開設
- ・豊田小学校改築
- ・農村広場やすらぎの家建設
- ・明光橋架け替え工事実施
- ・第28回国民体育大会(若潮国体)開催
本市でバドミントン・軟式庭球が行われる
- ・広域市町村圏組合、長生村藪塚のゴミ処理場を改造

1974
昭和49年

- ・公設地方卸売市場設置
- ・茂原市土地開発公社設置
- ・長生郡市広域市町村圏組合消防団発足
- ・長生郡市広域市町村圏組合水道部設置
- ・茂原七夕まつり20周年記念行事が行われる



茂原市と本納町が合併したことを報じる広報誌



昭和48年に設置された萩原交通公園



市制施行20周年記念特集号



昭和49年に設置された公設地方卸売市場

茂原市70年のあゆみ

1975-1984

1975
昭和50年

- ・茂原小学校・萩原小学校・東郷小学校の学区の一部を割いて東部小学校を設置
- ・五郷幼稚園開設
- ・榎町にアーケード完成
- ・中の島保育所開設
- ・押日団地造成
- ・公共下水道本町排水区一部供用開始
町保排水区着工
- ・国勢調査実施 人口64,942人

1976
昭和51年

- ・篠田彦兵衛氏 市長に当選
- ・鶴枝小学校体育館建設
- ・八千代に長生郡市保健センター建設、
夜間救急診療業務開始
- ・老人福祉電話設置

1977
昭和52年

- ・千葉三郎氏 名誉市民におされる
- ・市民憲章制定
- ・卸商業団地開設
- ・公共下水道本町排水区全面供用開始
- ・二宮小学校・東部小学校体育館建設
- ・中の島小学校・南中学校・豊岡幼稚園増築
- ・五郷幼稚園新築
- ・東部土地区画整理事業が始まる
- ・広域市町村圏組合、ゴミ処理施設建設

1978
昭和53年

- ・総合市民センターの建設が始まる
(53年-54年)
- ・新茂原幼稚園・中の島幼稚園開設
- ・豊田保育所・鶴枝小学校移転建設
(53年-54年)
- ・豊田小学校・二宮小学校増築
(53年-54年)
- ・豊岡小学校・五郷小学校・東部小学校・
東郷小学校プール建設
- ・押日の新敷地に富士見中学校の
校舎建設が始まる(53年-54年)
- ・南中学校体育館増築
- ・組合立長生病院改築
- ・市内にコレラ患者発生

1979
昭和54年

- ・茂原駅を中心に、約3.3kmの
鉄道高架事業が始まる
- ・長清水団地の造成始まる(54年-55年)
- ・鶴枝保育所移転新築
- ・五郷小学校増築
- ・萩原・豊田・新治・中の島4小学校
プール建設
- ・富士見中学校体育館建設
- ・広域市町村圏組合がし尿処理施設建設



昭和50年に設置された東部小学校



昭和52年に制定された市民憲章の除幕式



昭和54年に完成した総合市民センター



昭和54年、茂原駅を中心に
約3.3kmの鉄道高架事業が始まる

1980
昭和55年

- 吉野正一氏、市長に当選
- 広域市町村圏組合、水道給水開始
- 東郷保育所移転新築
- 東郷小学校増築、新治小学校増改築
- 鶴枝小学校・茂原小学校・富士見中学校プール建設
- 中央学校給食共同調理場建設
- 国勢調査実施 人口71,521人

1981
昭和56年

- 自然活用村仮称みどりの村建設開始(56年-59年)
- 本納保育所移転新築
- 新治小学校体育館建設
- 二宮小学校プール建設
- 早野中学校建設開始(56年-57年)
- 市民体育館建設開始(56年-57年)
- 市民清掃の日設定(毎月第1日曜日) ゴミゼロ運動開始
- 鶴枝公民館建設
- 青少年育成市民会議結成

1982
昭和57年

- 南中学校の学区の一部を割いて早野中学校を設置
- 市制施行30周年記念行事を開催
- 交通安全都市宣言
- 西小学校校舎改築(57年-58年)
- 本納小学校プール建設
- 早野中学校体育館建設

1983
昭和58年

- 町保保育所移転新築
- 富士見中学校校舎増築
- 早野中学校プール建設
- 鉄道高架作業のため、茂原駅舎撤去

1984
昭和59年

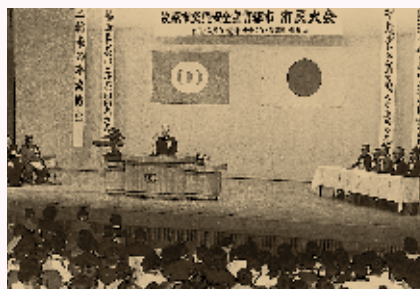
- 吉野正一氏 市長に再選
- 東部台文化会館建設
- 豊岡福祉センター建設
- 東中学校校舎増築
- 茂原中学校校舎改修
- 広域市町村圏組合、重度心身障害者更生施設(長生更生園)を建設
- 上茂原団地分譲開始



昭和56年に建設が始まった自然活用村
仮称みどりの村(旧ひめはるの里)



昭和57年に完成した市民体育館



昭和57年、交通安全都市宣言が制定される



昭和59年に建設された東部台文化会館

茂原市70年のあゆみ

1985-1994

1985
昭和60年

- ・長生郡市の市外局番が0475に統一
- ・千葉外房有料道路の二期区間7.2kmが完成
- ・国勢調査実施 人口76,929人
- ・旭橋架け替え工事実施(60年-61年)
- ・道目木ポンプ場建設(60年-61年)
- ・二宮保育所・南中学校移転改築
- ・五郷小学校プール建設
- ・豊岡小学校校舎増築
- ・早野橋架け替え工事実施(60年-61年)

1986
昭和61年

- ・鉄道高架事業1面2線完成
- ・中心市街地活性化計画
(シェーブ・アップ・マイタウン計画)認定
- ・茂原勤労者体育センター完成
- ・ひめはるの里開園
- ・大型店舗出店解除
- ・ふるさと茂原のあゆみ発刊
- ・茂原市高齢者働く会開設
- ・ヘルスパイオニアタウン
(健康づくり先進モデル都市)指定

1987
昭和62年

- ・腰当跨線橋開通
- ・早野第3処理分区供用開始
- ・南中学校移転落成・茂原中学校校舎増築
- ・市制施行35周年記念式典を開催
- ・鉄道高架事業2面4線完成
- ・茂原駅東口広場完成
- ・千葉県東方沖地震発生

1988
昭和63年

- ・石井常雄氏 市長に当選
- ・東部小学校・西小学校増改築工事
- ・ソウルオリンピックに茂原市より
目良明裕氏初出場(エア・ライフル)
- ・明治橋架け替え工事が完了(62年-63年)
- ・図書館にOAシステム導入
- ・人口8万人突破

1989
平成元年

- ・市営自転車駐輪場開設
- ・工業団地造成完了
(昭和61年-平成元年)
- ・大雨による災害発生
- ・新治小学校改築工事
- ・健康都市宣言
- ・ふるさと創生事業(健康づくり)実施
- ・市民体育館に健康管理システム導入
- ・住民記録のオンライン稼働



昭和61年に鉄道高架事業1面2線が完成する



昭和62年頃の工業団地造成



平成元年7月31日の大雨による災害

1990
平成2年

- ・五郷福祉センター完成
- ・戦後最大級の竜巻発生(12月11日)
- ・平和都市宣言
- ・国勢調査実施 人口83,437人
- ・中学校に初の格技館(柔剣道場)建設
- ・茂原公園「全国さくら名所100選」に指定される

1991
平成3年

- ・緑ヶ丘小学校開校
- ・市保健センター完成
- ・市役所茂原駅連絡所開設
- ・シルバー人材センター設立
- ・五郷小学校校舎大規模改修

1992
平成4年

- ・茂原駅前再開発ビル(サンヴェル)完成
- ・公立長生病院の新館完成
- ・茂原駅南口公共駐車場完成
- ・石井常雄氏 市長に再選
- ・目良明裕氏オリンピック連続出場
(バルセロナ=ライフル射撃競技)
- ・市制施行40周年記念式典を開催
- ・ビジョンモバラの放映開始

1993
平成5年

- ・東茂原第2期市営住宅完成
- ・南中学校・早野中学校に柔剣道場完成
- ・西陵中学校開校
- ・朝日の森保育所開所
- ・茂原駅前モニュメント完成
- ・圏央道茂原・東金間(21km)が
基本計画区間に決定
- ・萩原小学校大規模改修工事実施
- ・千葉県民体育大会が本市で開催

1994
平成6年

- ・人口9万人突破
- ・長生広域公園が建設大臣より
事業認可される
- ・美術館・郷土資料館完成
- ・小林浜町線の一部
(商工会議所裏～榎町アーケード)の
供用を開始
- ・東郷小学校大規模改修工事(第1校舎)を
実施
- ・長生山武地方拠点都市地域に指定される



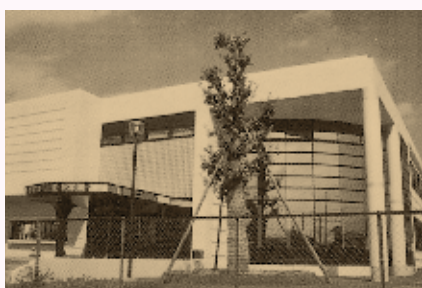
平成元年に住民記録のオンラインが稼働



平成2年の竜巻による災害



平成2年の駅前再開発ビル建設



平成3年に完成した市保健センター



平成6年に完成した美術館・郷土資料館

茂原市70年のあゆみ

1995-2004

1995
平成7年

- ・圏央道木更津・茂原間が都市計画決定される
- ・豊田福祉センター完成
- ・リサイクルセンター建設
- ・戦後50年平和記念式典開催
- ・二宮小学校旧校舎大規模改修工事実施
- ・国勢調査実施 人口91,664人

1996
平成8年

- ・長生・山武地方拠点都市地域の基本計画が承認される
- ・市役所新庁舎完成
- ・長生郡市温水センター完成
- ・石井常雄氏 市長に3選
- ・圏央道茂原・東金間ルートの素案が発表される
- ・東部台跨線橋開通
- ・台風17号による災害発生

1997
平成9年

- ・消防本部本納分遣所完成
- ・駅高架下に自転車駐車場完成
- ・大芝地先市道1級31号線の供用開始
- ・農業集落排水事業東郷第1・豊岡第1地区供用開始
- ・豊岡小学校大規模改修工事実施
- ・市制施行45周年記念式典を開催
- ・市の花に「コスモス」を指定
- ・下太田貝塚で縄文時代の人骨が多数出土する

1998
平成10年

- ・朝日の森保育所園舎完成
- ・長南聖苑(火葬場・斎場)完成
- ・二宮福祉センター完成
- ・日進橋架け替え工事完了
- ・鶴枝遊水公園完成

1999
平成11年

- ・長生クリーンパーク完成
- ・市公式ウェブサイトを開設
- ・茂原小学校校舎耐震補強工事(第1期)を実施
- ・平和宣言都市塔を建立
- ・新茂原駅前駐輪場完成
- ・茂原小学校校舎耐震補強工事実施

2000
平成12年

- ・もばら農協と長生農協が合併、新生長生農協がスタート
- ・JR茂原駅にエスカレーターが設置される
- ・石井常雄氏 市長に4選
- ・人口95,000人突破
- ・茂原中学校校舎改築のため校舎解体
- ・国勢調査実施 人口93,779人



平成8年に完成した新庁舎



平成9年に完成した消防本部本納分遣所



平成11年に完成した長生クリーンパーク



平成12年に設置されたJR茂原駅のエスカレーター

2001
平成13年

- ・新総合計画がスタート
- ・市民バスの試行運転開始
- ・オーストラリア・ソルズベリー市と姉妹都市の仮調印をする

2002
平成14年

- ・東郷福祉センター完成
- ・市制施行50周年の記念式典を開催
- ・オーストラリア・ソルズベリー市と姉妹都市提携の調印式を行う
- ・4月1日を「市民の日」に制定
- ・市のキャッチフレーズを「育てよう!笑顔と自然と文化のまちを」に制定
- ・茂原中学校新校舎完成
- ・長生の森公園・野球場オープン
- ・茂原市男女共同参画社会づくり推進懇話会発足
- ・茂原市都市計画マスタープラン策定
- ・茂原駅前再開発ビル(サンヴェル)に「茂原市茂原駅前学習プラザ」開設
- ・長生郡市が合併重点支援地域に指定

2003
平成15年

- ・榎町商店街のアーケード撤去
- ・茂原市公設地方卸売市場廃止
- ・ブックスタート事業開始
- ・新治郵便局で住民票の写しや印鑑登録証明書の交付を実施
- ・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市へ初めての中学生海外派遣
- ・長生郡市合併協議会(法定協議会)設置
- ・市公式ウェブサイト携帯電話版開設

2004
平成16年

- ・農産物直売所「旬の里ねぎぼうず」オープン
- ・学校支援ボランティア制度導入
- ・石井常雄氏 市長に5選
- ・第50回茂原七夕まつりを記念し第7回全国七夕サミットを開催
- ・(株)日立製作所、松下電器産業(株)、(株)東芝、(株)日立ディスプレイズの4社が合併会社を茂原市に設立することを発表
- ・台風22号の上陸により床上・床下浸水の被害発生
- ・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市に茂原公園完成
- ・長生郡市合併協議会(法定協議会)廃止



平成13年に運行が開始された市民バス



長生の森公園・野球場がオープン



平成14年に完成した東郷福祉センター



旬の里ねぎぼうずがオープン



第7回全国七夕サミットを開催

茂原市70年のあゆみ

2005-2014

2005
平成17年

- ・長生郡市広域市町村圏組合、一般廃棄物最終処分場の建設が始まる
- ・ひめはるの里、入園者が200万人突破
- ・全国高校総体「千葉きらめき総体」開催
本市でバレーボール競技が行われる
- ・国勢調査実施 人口93,260人

2006
平成18年

- ・ごみ有料一元化スタート
- ・地域ぐるみで子どもたちの安全を見守っていくため、わん!だふるタイム設定
- ・ほほえみ橋完成
- ・財政健全化計画(5カ年)策定
- ・茂原商工会議所・本納商工会合併
- ・(株)IPSアルファテクノロジーが操業開始
- ・病後児保育施設「バンビー」開所
- ・外房地区少年センター開設
- ・長生郡市広域市町村圏組合、一般廃棄物最終処分場完成
- ・長生郡市合併協議会準備会発足
- ・日曜開庁を試験的に開始
- ・市内小中学校の2学期制導入

2007
平成19年

- ・地域包括支援センター設置
- ・青色回転灯付き防犯パトロールカー配備
- ・長生郡市合併協議会休止
- ・市制施行55周年の記念式典を開催
- ・本納支所解体工事完了

2008
平成20年

- ・圏央道茂原・東金間の起工式が行われる
- ・主要地方道市原茂原線・国道409号線が開通
- ・老朽化により茂原公園展望台を撤去
- ・長生郡市合併協議会廃止
- ・日曜開庁本格実施
- ・田中豊彦氏 茂原市長に当選
- ・「ひめはるの里」休園

2009
平成21年

- ・AEDを市内小中学校へ配備
- ・定額給付金の給付開始
- ・茂原駅に上下線エレベーターが設置される
- ・戸籍電子化システム稼働
- ・安全安心メールの配信開始



全国高校総体「千葉きらめき総体」開催



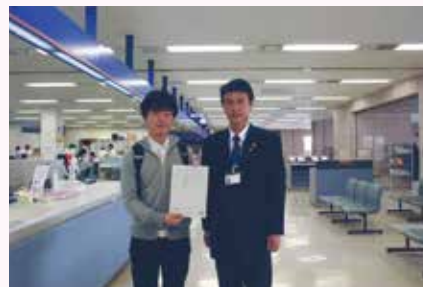
長生郡市広域市町村圏組合、一般廃棄物最終処分場完成



本納支所建て替えに伴う仮設事務所設置



圏央道茂原・東金間の起工式が行われる



戸籍電子化システム稼働

2010
平成22年

- ・茂原中学校、東中学校体育館完成
- ・本納中学校校舎耐震補強工事完了
- ・東中学校野球部が全国大会でベスト16に入る
- ・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市訪問団来訪
- ・天皇皇后両陛下下行幸啓
- ・圏央道真名トンネル貫通
- ・ゆめ半島千葉国体開催
本市でバレーボール競技が行われる
- ・国勢調査実施 人口93,015人

2011
平成23年

- ・東日本大震災(3月11日)
- ・東日本大震災被災地(釜石市ほか)へ物資支援活動を行う
- ・レイクウッズガーデンひめはるの里オープン
- ・茂原七夕まつりマスコットキャラクター「モバリん」誕生
- ・茂原謹製推奨品(茂原銘産品)認定
- ・第57回茂原七夕まつりの時間を短縮して開催
- ・沢井製薬株が市内に新工場建設開始
- ・株ジャパンディスプレイがパナソニック液晶ディスプレイ(株)茂原工場の買収を発表
- ・東芝コンポーネンツ株、2012年上半年期での生産終了を発表

2012
平成24年

- ・市制施行60周年の記念式典を開催
- ・株ジャパンディスプレイイーストが操業開始
- ・田中豊彦氏 市長に再選
- ・東芝コンポーネンツ(株)茂原工場撤退
- ・茂原市訪問団、締結10周年を迎えた姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市を訪問
- ・国の第三セクター等改革推進債を活用し、茂原市土地開発公社解散へ
- ・茂原七夕まつりマスコットキャラクター「モバリん」が市のマスコットキャラクターに決定

2013
平成25年

- ・圏央道木更津・茂原・東金間が開通
- ・株ジャパンディスプレイ、新ライン稼働式が挙行される
- ・茂原市の愛唱歌「いつも憧憬」完成披露コンサート開催
- ・茂原市土地開発公社の解散、清算終了
- ・沢井製薬株関東工場が完成
- ・茂原市の観測史上最高気温を記録(39.9度)
- ・台風26号に伴う風水害発生

2014
平成26年

- ・市立図書館が茂原駅前再開発ビル(サンヴェル)6階へ移転
- ・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市から訪問団来訪
- ・茂原市出身タレント、相川友希さんを初代観光大使任命
- ・メガソーラー太陽光発電施設「茂原ソーラーユートピア」完成



天皇皇后両陛下下行幸啓



ゆめ半島千葉国体開催
本市でバレーボール競技が行われる



市制施行60周年の記念式典開かれ、茂原七夕まつりマスコットキャラクター「モバリん」が市のマスコットキャラクターに決定



台風26号に伴う風水害発生



東日本大震災被災地への物資支援活動

茂原市70年のあゆみ

2015-2022

2015
平成27年

- ・「一宮川流域茂原市街地安心プラン」が国土交通省の「100mm/h安心プラン」に登録される
- ・もばら冬の七夕まつり初開催
- ・茂原市プレミアム商品券を県内で最初に販売
- ・「ギネス世界記録®に挑戦！」で最も長いロールケーキ世界記録達成
- ・茂原市人口ビジョン、茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定
- ・国勢調査実施 人口89,688人

2016
平成28年

- ・茂原市発祥の新スポーツ「タッチバレーボール」初の県大会開催
- ・市民バス「モバス」、新型車両デビュー
- ・田中豊彦氏 市長に3選
- ・市民体育館相撲場で「大相撲 鍛山部屋ふれあい相撲」開催
- ・茂原市訪問団、姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市を訪問
- ・市立美術館・郷土資料館の入館者が100万人到達
- ・茂原市出身のプロ野球選手、北海道日本ハムファイターズの高梨裕穂投手がパ・リーグ新人王獲得

2017
平成29年

- ・茂原北陵高等学校ダンス部が世界大会出場
- ・茂原市学校再編基本計画策定
- ・茂原市本納公民館・茂原市役所本納支所複合施設の愛称が「ほのおか館」に決定
- ・プロ野球選手、北海道日本ハムファイターズの高梨裕穂投手が茂原市スポーツ大使就任
- ・市立図書館、駅前移転後の入館者が50万人到達
- ・宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催し、約2,000人来場
- ・茂原にはる工業団地造成工事完了

2018
平成30年

- ・茂原にはる工業団地全区画完売
- ・新治保育所開園
- ・茂原市本納公民館・茂原市役所本納支所複合施設「ほのおか館」オープン
- ・市民体育館トレーニング室リニューアルオープン
- ・「旬の里ねぎぼうず」リニューアルオープン
- ・茂原市シティプロモーション基本方針策定
- ・プロバスケットボール選手、新潟アルビレックスBBの鶴澤潤選手が茂原市スポーツ大使就任
- ・プロサッカー選手、ジェフユナイテッド市原・千葉の古川大悟選手が茂原市スポーツ大使就任
- ・プロサッカー選手、横浜FCの辻周吾選手が茂原市スポーツ大使就任
- ・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市訪問団来訪
- ・第64回茂原七夕まつり、2日目のイベントが台風により中止
- ・千葉もばらロケーションサービス設立



もばら冬の七夕まつりを初開催



「大相撲 鍛山部屋ふれあい相撲」を市民体育館相撲場で開催



ドリームベースボール開催



茂原市本納公民館・茂原市役所本納支所複合施設「ほのおか館」オープン



最も長いロールケーキ世界記録達成

2019
令和元年

- ・市民会館閉館
- ・茂原ショッピングプラザ・アスモで初めての期日前投票実施
- ・圏央道スマートインターチェンジの正式名称が「茂原長柄スマートインターチェンジ」に決定
- ・アメリカ大統領トランプ氏、安倍総理と茂原カントリー倶楽部でゴルフを楽しむ
- ・パナソニック女子陸上競技部、内藤早紀子選手が茂原市スポーツ大使就任
- ・第65回茂原七夕まつり開催、白鳥英美子さん来場
- ・第5回全国ふるさと甲子園で葱っぺ餃子が惣菜・おつまみ・その他部門で第1位、茂原市が行きたいまちNo.1で第4位
- ・本市初となるPFI手法を用いて整備した茂原市学校給食センター供用開始
- ・富士見中学校大規模改修工事(元年-2年)
- ・市内小中学校空調設備設置工事(元年-2年)
- ・台風15号・19号・10月25日の大雨に伴う風水害で市内に大きな被害

2020
令和2年

- ・圏央道茂原長柄スマートインターチェンジ開通
- ・西陵中学校閉校、富士見中学校と西陵中学校統合
- ・新型コロナウイルス感染症拡大、各種行事が中止・延期
- ・千葉県が長生合同庁舎内に一宮川改修事務所設置
- ・田中豊彦氏 市長に4選
- ・ALSOK千葉(株)による「ジビエ工房茂原」稼働開始
- ・もばら検定「ガス博士」第2回検定試験で初のガス博士誕生
- ・本納小学校新校舎建設(2年-3年)
- ・国勢調査実施 人口86,782人



茂原市学校給食センター竣工、供用開始



圏央道茂原長柄スマートインターチェンジ開通

2021
令和3年

- ・新型コロナウイルス感染症拡大、各種行事が中止・延期
- ・新たな茂原市総合計画策定
- ・市民体育館リニューアルオープン
- ・二宮小学校と緑ヶ丘小学校統合
- ・本納保育所と豊岡幼稚園が統合され、市内で初となる「公私連携幼保連携型認定こども園ほのおかこども園」開園
- ・一宮川流域の桜の伐採、茂原市観光協会がクラウドファンディングにより伐採される桜の記録DVD制作
- ・本納小学校が本納中学校の敷地へ移転

2022
令和4年

- ・市制施行70周年の記念式典を開催



茂原駅南口公共駐車場に懸垂幕を設置しました



茂原市観光協会より桜の記録DVD贈呈



「公私連携幼保連携型認定こども園ほのおかこども園」が開園



写真で見る



しまむかし



茂原駅

昔



昭和53年頃



今



令和4年現在

昭和54年、鉄道高架事業が開始。ロータリー等も整備され、現在の形となりました。

茂原駅前(道表通り)

昔



昭和46年頃



今



令和4年現在

昔から賑わいを見せている駅前ですが、道路の拡幅や歩道の整備、ガス灯の設置や電柱の地中化などを経て現在の通りとなっています。

東部台の街並み

昔



昭和63年頃



今



令和4年現在

昭和52年度に開始された区画整理事業が現在の街並みの基となりました。今では多くの住宅が建ち並び、東部台地区に約2,600人の方が住んでいます。

時代とともに移り変わりゆく
街並みなどを
写真で比べてみましょう。



昔



昭和52年頃

アーケード(壱番街)

昔



平成4年頃



昭和から
平成へ



平成から
令和へ

今



令和4年現在

今



そして

日常にある何気ない商店街の風景が口ケ地の
イチオシの場所。名だたる俳優たちが訪れている。





写真で見る



しまむかし



早野橋

昔



昭和18年～19年頃

昔はめがね橋とも呼ばれていましたが、昭和58年、八千代中央通りが整備されたことに伴い、豊田川(右)に架かる橋が茂原橋、一宮川(左)に架かる橋が早野橋となりました。

今



令和4年現在

スマートインター

昔



完成前

市の中心部から一番近いスマートインターとして令和2年に圏央道茂原長柄スマートインターチェンジが開通。地域産業や観光の活性化などの効果がもたらされました。

今



令和2年

給食

昔



昭和27年頃

子どもたちが大好きな給食は各小学校のリクエスト献立を取り入れています。令和元年には給食センターが新しくなり、安全安心で温かくておいしい給食を提供しています。

今



令和4年現在

もばらの四季



表紙タイトル：「きせき」

茂原市70年のたゆみない「軌跡」。そして、これからも長生・山武・夷隅地域の核的な都市として輝き続けるまちでありたいという願いをこの言葉に託して表題としています。

今まで作成した記念誌のタイトルでは「輝跡【KISEKI】」とさせていただいておりましたが、柔らかいイメージで親しみをもっていたため、市制施行70周年記念誌では「きせき」とさせていただきます。

茂原市制施行70周年記念誌「きせき」
令和4年11月発行

発行：茂原市

〒297-8511
千葉県茂原市道表1番地
Tel.0475-23-2111(代表)

編集：総務部秘書広報課

制作：(株)豊文堂

